



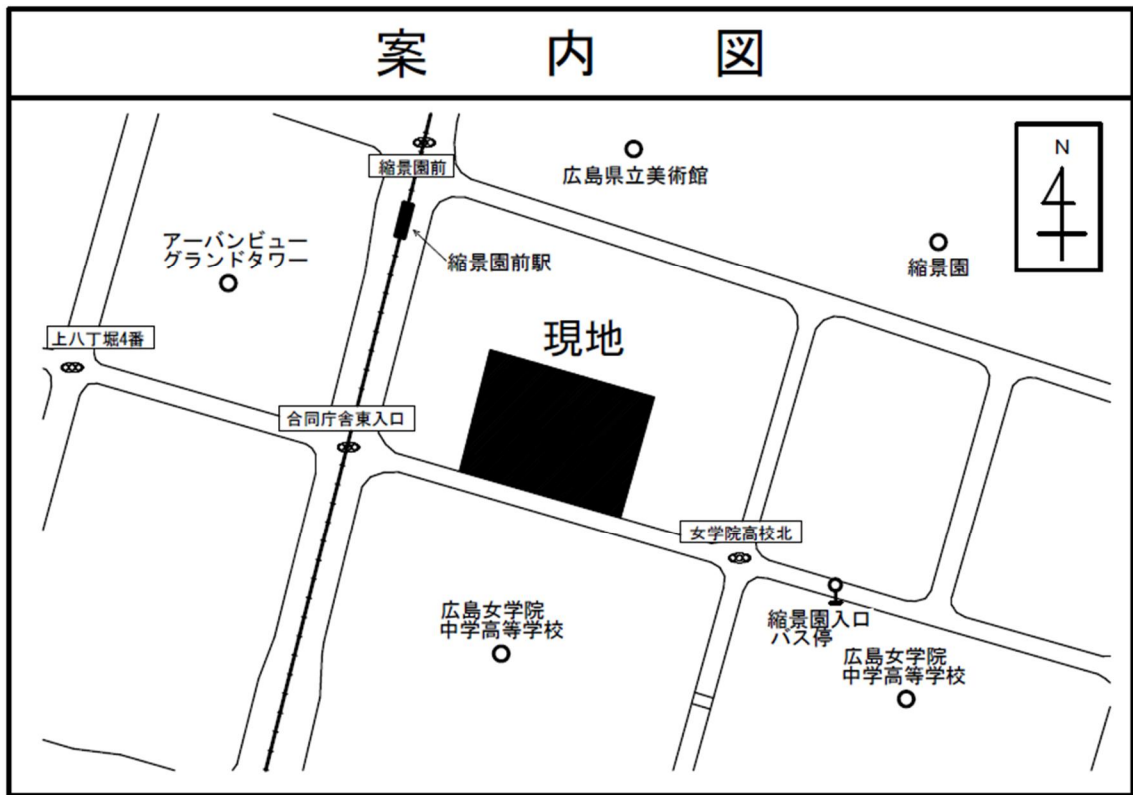
(注1)

留保財産とは、有用性が高く希少な国有地について、将来世代における地域・社会のニーズにも対応する観点から、国が所有権を留保しつつ定期借地権による貸付けを行うことで、有効活用・最適利用を図ることとした財産です。

(注2)

二段階一般競争入札とは、対象財産の開発条件等を予め設定し、入札参加者から土地利用に関する企画提案書の提出を受け、国の設置する審査委員会において開発条件等との適合性等を審査した後(第一段階)、審査通過者による価格競争で落札者を決定(第二段階)する入札方法です。

(参考)



【お問い合わせ先】  
中国財務局管財部  
特別国有財産管理官  
TEL 082-221-9221 (代表)

## 【伊藤忠都市開発株式会社の計画概要】

土地利用計画及び施設計画		
建物規模	階数	地上9階
	建築面積／延床面積	1,377.66㎡／6,913.09㎡（予定）
建物機能	1階 ～ 9階	有料老人ホーム ・介護等の幅広いニーズに対応し生活の質を向上させる居住施設を整備
	1階	店舗・オープンスペース ・地域住民等が気軽に立ち寄り、集い、憩える店舗、オープンスペースを整備
	2階	地域交流スペース ・地域住民との交流イベントを実施できる地域交流スペースを整備
地域貢献・地域防災 貢献機能	オープンスペース	・地域開放の屋内オープンスペースやファニチャーなどを配置したテラスやキッチンカーを配置できる屋外のオープンスペースなど、地域住民が集い、憩える空間を整備
	防災施設	・防災用備蓄倉庫、かまどベンチ、マンホールトイレなど、災害時の非常物資提供、地域住民への食事提供、地域住民へのトイレ機能の迅速な確保が図れる設備を配置 ・LED太陽灯、蓄電池・ポータブル発電機など電力供給停止時の電源活用に資する設備を配置
交通計画		・駐車台数17台、駐輪台数9台 ・車寄せ、左折入場による安全な来場経路の確保
開発スケジュール（予定）		令和8年1月：着工 令和9年7月：竣工 令和9年8月：開業

※本概要は提案時の内容であり、事業者による今後の協議等により変更になることがあります。



南西方向からの全体鳥瞰（事業者作成） ※本図は提案時の内容であり、事業者による今後の協議等により変更になることがあります。